

Syllabus ID	syl-130043
Subject ID	sub-130403802
更新履歴	20130322 新規
授業科目名	工業英語Ⅱ English for engineers Ⅱ
担当教員名	長縄 一智 NAGANAWA Kazutomo
対象クラス	制御情報工学科 5年生
単位数	1学修単位
必修/選択	必修
開講時期	前期
授業区分	専門工学
授業形態	講義
実施場所	S5HR

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

ものづくりの主要な構成要素である開発、設計、生産の各現場で必要となる英語でのコミュニケーション能力の習得を主としながらも、副次的に、ものづくりのための各種工程や手法、技術要素そのものについての知識を習得する。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

一般科目で学習した英語、及び工業英語Ⅰの知識。

学習・教育目標	Weight	目標	説明
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	◎	D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

学習・教育目標の達成度検査

- 1.該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験をもって行う。
- 2.プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格をもって当該する学習・教育目標の達成とする。
- 3.目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

ものづくりのプロセスや基本用語を英語で学ぶことで、英語独特の表現、言い回しを習得すると共に、副次的に商品設計、生産技術、生産技術や品質管理等について習得することで国際的受発信能力を養成する。

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	オリエンテーション	教育目標、授業の進め方、自宅学習の方法、評価方法等の説明	
第2回	開発・設計①	Development, Design	
第3回	設計②	Design	
第4回	生産技術	Manufacturing Engineering	
第5回	生産管理①	Manufacturing Management	
第6回	生産管理②	Manufacturing Management	
第7回	生産管理③・現場管理①	Manufacturing Management Shop Floor Management	
第8回	前期中間試験		×
第9回	現場管理②	Shop Floor Management	
第10回	現場管理③	Shop Floor Management	
第11回	作業①	Operation	
第12回	作業②	Operation	
第13回	品質管理	Quality Control	
第14回	物流在庫	Physical Distribution	
第15回	在庫	Inventory	
第16回	その他	Others	
第17回	前期期末試験		×

課題 ①予習：例文について、教材テキストの付録CDを聞き音読できるようにすること。

②復習：例文表現(日本語、英語共)を習得すること。

評価方法と基準

評価方法

- ①例文の表現が完全に習得出来たかどうかは、毎回の授業で行う小テストで評価する。
- ②例文から発展した関連語句や関連文章などは、例文の表現と併せ、中間、期末の各試験で評価する。

評価基準

小テスト 30% 中間試験 30% 期末試験 30% 授業態度（レポートの提出やその内容等も含む） 10%

教科書等	ものづくりの英語表現 松崎久純著 三修社（税別 2000 円）
先修科目	4 年生までの英語必修科目
関連サイトの URL	
授業アンケートへの対応	
備考	<ol style="list-style-type: none">1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも 1 週間前に教科目担当教員へ連絡してください。